

第1学年 令和2年度当初資料

令和2年 4月 17日

戸山小学校第1学年

校長 百合野 壽郎

1. 学校教育目標

- 自ら学び行動する子ども
- 強い心とじょうぶな体の子ども
- ルールを守り仲良く力を合わせる子ども
- 心の美しい思いやりのある子ども

《担任》 1組：近藤 寛子 2組：平林 翼
《専科》 算数T・T：山田 寛子
国語T・T：廣瀬 康子
音楽：中村 恵
主任軽減：廣瀬 康子
養護教諭：宮下 夏実

2. 一年生の基本方針

(1) 学年の目標

- すすんで学習や活動に取り組む子ども
- よく食べ、よく遊ぶ子ども
- ルールを守り、友達と協力して活動する子ども
- 思いやりの心を持ち、友達を大切にすること

(2) 学年の体制

- 学年や専科・講師と協力して、学習・生活の指導をしていきます。
- 全教職員で学校生活を見守り、指導していきます。
- 教育相談もご活用ください。

(3) 学年の目指す姿

- 自分のことは、自分でできる。
- 苦手なことや、できないことも投げ出さず、最後まで取り組むことができる。
- 興味をもって、何事にも挑戦することができる。
- 自分の気持ちだけでなく、相手のことを考えることができる。



※多くの目で子どもたちを見守ります。

一年生は、このような子どもです。

①ほめられることと意欲の向上

- ・おうちの方や学校の先生たちに「がんばったね」「すごいね」「よくできたね」などとほめられると嬉しくなって頑張ることができ、認められることで、より成長していきます。
- ・子どもが、自ら手伝いをしたり、何かに気付いて行動したりしたことについては、精一杯感謝の気持ちや驚き、感激の言葉を率直に伝えることが大切です。
- ・周りのお子さんや、兄弟姉妹と比べることはしないようにしましょう。一人一人の成長の速さは違います。良さや頑張りを、大人がしっかり見取ることが大切です。

②幼児から児童の身体への変化

- ・全身的な運動を活発にする中で、幼児の体型から児童の体型になります。活発に動き回るようになり、跳んだり、はねたり、走り回ったり、遊具を使って遊んだりする中で、手足の筋肉が発達し、血液の循環も良くなります。遊びを通して、日頃から身体を積極的に動かすことが大切です。

③言葉の急速な発達

- ・授業が中心となる生活の中で、友達にも先生にも伝わる話し方が求められます。また、様々な体験を通して、正しい言葉遣いや豊かな表現ができるようになります。
- ・日頃の生活から、単語だけで会話を成立させようとしたり、「言い放し」をしったりせず、語尾まではっきり話す習慣を付けることが大切です。

④自己中心的

- ・自己を主張し、自分のことが終わっていないときでも何にでも手を出してしまうことがあります。まず、何をすべきか考えさせることが大切です。
- ・一人でいることをいやがり、友達と一緒にないと落ち着かないことがあります。ときには友達とぶつかり合い、喧嘩をしながら、相手のことを認めたり、自分のことを振り返ったりすることができるようになっていきます。

3. 一年生のおもな学習について

《国 語》

- ・相手意識をもち、楽しみながら伝え合う。
- ・ひらがな、カタカナ、漢字を順に学び、自分の思いを書き表す。
- ・文字や文を正しく読む。
- ・習った文字を文章の中で正しく使う。

《算 数》

- ・100までの数の意味、数え方、1対1対応など、数について学ぶ。
- ・たし算、ひき算、(くり上がり・くり下がり含む)の計算をする。
- ・文章題を読み、たし算かひき算か判断して、式を立てる。
- ・ものの長さ、身近な立体について知る。

《生 活》

- ・自然や学校、人々とのかかわりに興味をもち、集団や社会の一員として自信をもって適切に行動する。
- ・自分と身近な自然(動物や植物)との関わりに関心をもち、自然を観察したり動植物を育てたり、遊びや生活に使うものを作ったりなどして楽しく活動する。

《体 育》

- ・運動の基本の動きを身に付ける。
- ・ルールを守る大切さを知る。
- ・誰とでも仲良く、安全に気を付けて運動する。

《図 工》

- ・様々な材料を使って、発想し、造形活動をする。
- ・自分が表したいことや方法を考え、絵や立体に表す。

《音 楽》

- ・伴奏を聞いて友達と一緒に歌ったり、楽しく表現したりする。
- ・リズムを楽しんだり、楽器を演奏したりする。

その他、道徳や外国語、学級活動の学習もします。

4. 家庭学習について

- 家庭学習（宿題）の取り組み方については、学校が再開しましたら改めてお知らせします。
- 学校ホームページに休校期間中の家庭学習支援のページを作っています。ぜひご活用ください。
- 学習に取り組む習慣を付けることが大切です。1年生の間は、おうちの方の支援が必要です。
- 10分×学年+10分=20分が、目安の時間です。
- 文字の練習、計算の練習、音読を基本とし、状況に応じて、日記やプリント等の課題も出していく予定です。お子さんの学習状況の確認のため、家庭学習の丸付けをお願いすることがあるかと思ひます。ご協力お願いいたします。

5. その他

- 日常生活について
 - ・身の回りを清潔にし、睡眠・栄養・休息を大切にしてください。
 - ・欠席、遅刻の場合は必ず連絡をして下さい。早退のときは、お迎えをお願いします。
(早退時、お子さんのみで下校はできません。)
 - ※**欠席連絡は、連絡帳が基本**です。兄・姉、近所に住む友達や上級生に預けて届けてもらえるようにしてください。難しい場合は、電話にてご連絡ください。
- 教科書について
 - ・生活、道徳、道徳ノート、図画工作、書写の教科書は、学校再開後に**原則学校で1年間預かり、授業の際に使用します。**
 - ・音楽の教科書は、**音楽袋の中に入れて学校に置いておきます。**
- 音楽袋について
 - ・音楽袋は、音楽の学習で使うものを入れるために使います。袋の中に、教科書・歌集・ファイルを入れます。(歌集、ファイルは学校で注文済みです。)
 - 学校再開後に持たせていただきたい時期を連絡いたしますので、ご準備のほどお願いします。大きさは、A4サイズのファイルが入る程度です。音楽袋は学校に置いておき、学期末に持ち帰ります。
- けんぱんハーモニカについて
 - ・音楽の授業で使用するけんぱんハーモニカは、学校再開後、**専用の集金袋で集金**させていただきます。唄口のみご購入も可能です。購入を希望する方は、学校再開後に詳しいお知らせを、学年便り「ぐんぐん」でいたしますので、後日ご確認ください。
 - ※戸山小学校に在籍している兄弟姉妹での共有はお避け下さい。
 - ※幼稚園や、保育園で使用していたものがある場合は、それをお使いいただいて大丈夫です。
- 給食について
 - ・給食当番（**輪番制**）になったお子さんは、週終わりに白衣を持ち帰ります。洗濯をして翌週初日に持たせて下さい。
 - ・マスクは、紙製のものは毎日取り換えをして下さい。布製のものは、必ず持ち帰り洗濯をしてください。(紙製のものを箱で購入し、ランドセルロッカーに箱ごと置いておいていただいても大丈夫です。)
 - ・給食の時間は限られています。ご家庭でも、時間を区切って食べるように練習していただければと思います。また、好き嫌いを減らしていけるように、ご協力ください。
- 一斉メールの登録について
 - ・学校から、緊急時の連絡をする際は、一斉メールでお知らせします。アドレスの変更等をした場合は、再度登録のほどお願いいたします。



○連絡帳の返事について

- 担任は子供が登校してから、下校するまで様子を見守っています。連絡帳にゆっくりと返事を書くことができないこともあります。印で済ませたり、放課後にお電話を差し上げたりすることもあるかと思えます。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

◎感染症拡大防止のため、

手洗い・うがい・マスクの着用・毎日の検温等の徹底をお願いします。